



「思いやり」と「感謝」の心でウィサーブ

夏号

平成22年6月10日発行 第143号仙台エコーライオンズクラブ情報委員会 編集責任者/金野伸介



332-C地区ガバナースローガン
堅い絆と奉仕で結ぶ、地域の輪

332複合地区アクティビティスローガン
We unite for service

国際協会モットー
We Serve

332-C地区アクティビティスローガン
勇気・決断

国際会長キーワード
Move to Grow

タゼンさんを偲ぶ

田善ライオンの思い出

L. 錦戸 光一郎

昨年12月14日田中Lの葬儀が執り行われ終了後、会場を江陽グランドホテルに移してお斎(とき)が催されました。その席で個人の思い出を語る機会を与えられ、最初のご指名を頂きで田中Lの思い出をお話しました。田善さんは心から人を喜ばせ楽しませるのが大変に上手な人でした。地元では柳町の大日如来のお祭りを取り仕切り、自動車の乗り入れを制限しての歩行者天国として祭りを盛り上げたり、我がエコークラブでは常に例会を楽ししくし、特に以前ライオンズの年次大会エキスカッションでは、全国各地から来仙されたライオンズ夫妻を心ゆくまで楽しませました。その中心になって企画から実行まで動いたのが田中Lでした。

後日参加された各ライオンから頂いたお礼状が一尺以上にも山積みになったと云うエピソードもありました。仙台弁でいつもここに、ユーモアを交えてのお話は、囲りを和やかに心開かせて、いつも間にか田善さんのペースに乗せられてしまおうと云うのがいつものパターンであったようです。昭和63年の正月の第一リジョン新年合同例会での、当時第一リジョンチェアマンであった田中ライオンの祝辞は素晴らしいもので、仙台弁で温かく話す彼のホットなお話は新鮮の言葉にふさわしく、ライオン各位の心をやわらげ友情の輪を一層広げるにふさわしいものでした。

又、田善さんといえばゴルフ。ニューワールド、今の仙台ヒルズゴルフ場の顔役で、年間200回を目標にゴルフを楽しんで居たようです。自ら「端午会」なるゴルフ愛好会を主催し、沢山の商品を用意して、河北の一カ一夫さんをはじめ、商工会議所会頭をされた故村松さん等仙台の名士を仲間にしてゴルフの楽しさを満喫して居たのです。私の家内も端午会に交えて頂いて田善さんとゴルフを楽しんで居りました。

田善さんと云えば海外旅行でも人気がありました。主に河北新報の広告主の招待旅行え出かける事が多かった様ですが世界中を旅行して行った先々の国で、少しはその国の言葉が話せる人よりも、田善さんの方が長い時間その国の人とお話し合いが出来るという大したもの。田善さんの仙台弁は世界の人々に通じる言葉であるという事が実証されたのでした。或る時は身振り手振りですら相手をおどらせてこちらの云っている事を通じさせる話術は彼独特のものでした、いろいろ田善さんの思い出は尽きませんが、エコーにとって本当に良いご意見番を失った事を残念に思います。心からのご冥福をお祈り致します。

善ちゃんを偲んで

L. 佐藤 勝彦

善ちゃんが亡くなる2週間ほど前、わざわざお出でいただいたのですが、私も出かけるところだったので店頭で5分程しかお話できなくて、大変残念申し訳なく思っております。

48年前に仙台エコーLCのチャーターメンバーとして参加しましたが、26歳の私が一番若くみんな個性の強いおっかない人ばかりに見えました。初代会長の嘉藤亀鶴先生の提案で、皆、ちゃんづけで呼ぶようになったのです。最初は善ちゃんとは簡単には言えませんでした。クラブ10周年の会長に善ちゃんが、私は幹事に就任することになって、一緒についで歩いてるうちに気軽に善ちゃんといえるようになりました。そして最初にやったことが、韓国の安養LCとの姉妹クラブ締結でした。向うの式典に合わせた行事日程や旅行計画の部分はある程度みんなでやりましたが、そこからの善ちゃんの凄いと、多くの会員に参加してもらうために旅費全額を信

金から借りうけ、それを2年間の会費の中で各自分割返済とし、その保証を自分でなされたということです。

そして10周年の式典行事です。式典会場は医師会館ホール、廃止の決まった市電で駅まで移動、祝宴は仙台ホテルでということを決めましたが。それからが善ちゃんの出番で、まず市電は花電車にしないとだめ、ちょうど4月の末なので、ホテルのロビーに満開の桜をかざり、緋毛氈の縁台を用意して花見の茶席をつくれということになり、雪で根を冷やし当日咲くようにしたもの一本用意するなど、いろいろ命令はありましたが、最後は自分で動き回り成功させました。着物を作り元禄花見踊りまでやらされたような気がします。

その中で私が学んだことは、仙台弁でいい、引っ込み思案になるな。と言う事と、人の喜びのためには、己の知恵、経験、技術、付き合い等のすべてを出してもてなすことが必要なのだということでした。お客様に喜んでもらう仕事をする。そのために己を磨き、最善を尽くす。それが戦後の焼け跡から現在を築いた17代目の基本理念だと考えさせられました。そして善ちゃんらしく風呂に入って旅たっついていかれました。今頃黄泉の国では、嘉藤先生を始めとして、エコーの仲間や多くの友人と酒を酌み交わしていることと思います。いずれ私にもそちらからお呼びがかかることと思いますが、それまでしばしの間お別れです。

タゼンさんを想う

L. 阿部 邦彦

“本家”仙台弁保存会会長を名乗り、鼻声と巧まざるユーモアで、時には強引とも思える「主張」さえも、誰もが何となく納得させられて仕舞い、「善ちゃん」「タゼンさん」と慕われ、何処へ行っても御興にかつぎあげられたのは、歯に衣着せぬ毒舌の中にも繊細な気遣いと思いやりの心が流れているのを感じとっていたからだろう。

エコー創立と同時に知己を得、野草園でのドングリ山造成からはじまり、当時の菅野園長と三人で、まだ雪の残る山道を歩き廻り、郷土の生んだ原始童謡詩人スズキ・ヘキの詩「ドングリ山」を彫りこんだ野外草三基の設置場所探し等々、数々のアクト。

人生の師匠嘉藤亀鶴初代会長への思いをこめたお墓の建立。エコークラブへかける限りない情熱があったからこそ、やり遂げられたと今更ながら思い返される。

その一方、御譜代町「柳町」で四百年の歴史を持つ仙台商人として、心底、生まれ育った町を愛し、ご近所づきあいを大事にしていたことは、知る人ぞ知る。

まだ、芭蕉の辻角(日銀向へ)に交番があった頃から、そこをたまりにして町の旦那衆と一緒に防犯に交通整理にと日夜奔走。後に交通安全協会を東ねる立場についた私を終始、後押し続け後事を託してくれた。特に七〇年安保デモで暴徒化した学生が警官隊に投石、一番町周辺商店街の窓ガラスを割るなど騒然とした空気に包まれる中、このまま放っておいてはいけなと自らが先頭に立ち、デモ反対のポスターを急遽製作、仲間に声をかけ手分けして配り歩き、

「学生さん 平和な街を みださないでください」

「子供や年寄りに 迷惑をかけないでください」

この呼びかけポスターが一晩で街中にあふれ、さしもの騒動も急速に鎮静化した。時代に敏感に反応し危険をかえりみず、街の平和を守る為先頭に立ち行動する姿は語り草として残る。

郷土(ふるさと)を愛し、そこに暮らす人を愛し、仙台エコーライオンズクラブを生涯愛し続けた「タゼンさん」我が心の師匠

今年の いろいろスナップ

2009/8/20(木)~22(土)
台北市太平獅子会35周年式典



第1138回例会
スピーカーL.北川英之氏
“自己紹介”



2009年9月15日



第1137回例会ガバナー公式訪問にて
北川英之氏“入会式”
正式に仙台エコーLCの会員になった瞬間



2009年8月13日 初代会長L.嘉藤亀鶴先生墓参りにて



2009年10月04日献血活動にて



バスケット大会にて

2009/12/25(金)~27(日)
第33回宮城県民体育大会・バスケットボールジュニアの部
兼・第41回全国ミニバスケットボール大会宮城県予選開
会式・閉会式 11名参加

今年の写真集カラー版は
ただ今製作中です。
ご期待ください。

第1139回例会(LL13名・L21名)

12月で営業が最後となります伝統ある仙台ホテルにて開催。精一杯のおもてなしをいただきながら思い出深い仙台ホテルにお別れを告げました。



2009年10月22日月見会にて

第1143回例会ホテル仙台プラザ(総勢63名)
クリスマス家族会



北川サンタクロースが子供達に素敵なプレゼントを!

2009年11月24日植どんぐり山にて



2009/10/24(土)
継続アクト
「野草園どんぐり独楽廻し大会」
(LL2名・L9名・他5名)他16名参加

野草園植物感謝祭・植物の詩作詞
コンクール(LL4名・L9名計13名参加)



2009年11月29日野草園にて

2009年12月23日クリスマス家族会



street dance portormer KERA

2009/8/27
1135回例会三浦美代子講師に



例会にて カラーコーディネーター

新入会員のご紹介



L. 北川英之

佐々木貞夫Lよりご推薦を賜り平成二十一年九月より仙台エコーライオンクラブに入会させて頂きました、北川英之と申します。
伝統と格式あるクラブに入会させて頂きましたことを大変光栄に思っております。
入会時三十歳とまだまだ若輩者ですが、皆様との交流やアクティビティを通じていろいろな面で勉強させて頂きたいと考えております。
私は生命保険の代理店という職業柄、人の命の尊さ・儚さを考えさせられる場面が多くあります。
私は自分自身の人生を幸せに過ごすこともさることながら、僅かでも人様や社会の為になるような足跡を残して一度きりの人生を全うしたいと考えております。
まだまだ力量不足でございますが一般的な仙台エコーライオンズクラブへの入会を糧にし、とにかく多くの機会に積極的に参加することを心がけ更なる心の成長を求めて参る所存です。
未熟者ではございますがご指導ご鞭撻の程、心よりお願い申し上げます。